



きらめき

学校だより 第9号
大宜味村立大宜味小学校
令和6年6月21日(金)
発行者：校長 平良 智

「小中合同授業研修会」道徳科の授業で！



3年生



6年生

17日(月)に、大宜味小学校・中学校の教諭が一堂に会し、小中合同での授業研究会を行いました。毎年研究テーマのもと、教師の授業力向上をねらい研修を深めているところですが、今年度は中学校と同様に小学校も「道徳科」の研究を進めています。研究の主題を「自らはたらしかけ、共に生きる子どもの育成」～「自分事」として考える授業づくりを通して～としています。

今回は低学年部で3年の「仲里 勇紀先生」、高学年部で6年の「我如古 剛先生」が代表授業を行いました。当日の授業に向け、小学校では低高学年部で教材研究を行い、私ならこう授業する。こう発問をしてはどうだろう…授業者としては、この発問で主題に迫りたい！準備の段階からとても深い研究になりました。

当日は、両学年とも子供達の笑顔と活発に思いを語り合う場面があり、しっかりと課題を自分事として考えるいい授業となりました。授業後の研究会も中学校職員としっかりと授業を振り返り、お互いの明日の授業に生かせる有意義な時間となると共に、小中の先生方の交流となるいい機会となりました。これからも、小中の職員で力を合わせ、大宜味の子供達の力を育てていきます。



水泳学習 いよいよスタート！

長い梅雨で、なかなか天候に恵まれずに延び延びになっていた水泳学習がいよいよスタートしました。今年の梅雨は雨の強さ、雷、気温となかなか晴れ間も見えず、予定していたプール開きも大幅にずれ、やっと今週から学習が始まっています。

久しぶりに水に入った子供達は、さむ～い、気持ちい～、楽し～い、きやあ～と歓声を上げながら、初泳ぎを楽しんでいました。

安全管理をしっかりとし、昨年よりまた一つ成長する水泳学習にしていきます。

